

F A装置をトータル展開 設計開発から納入まで

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット



30名の技術者が設計業務を担う

業務内容 自動車部品向けが主力 E V市場の拡大に期待

自動車部品、電子部品、住宅設備用部材などを製造するためのF A（工場自動化）装置を手がける。そのうち自動車部品向けが売上高の70%を占めているが、近年はE C U（電子制御ユニット）やE P S（電動パワーステアリング）向けなどの需要が急増。今後は、E V（電気自動車）用リチウムイオン二次電池のパッケージ製造装置などの受注拡大を狙う。技術コンサルティングや受託設計といった事業からスタートしているため、ソフトウェア面でノウハウの蓄積が多く、顧客の要望を細かく聞き取って設計することが可能。現在では、その後の製造、制御、検査、納入まで手を広げ、一貫して対応している。

強み 従業員の80%が設計技術者 高い提案力を実現

従業員全体のうち80%弱を設計技術者が占めているのが大きな特徴で、同規模の同業他社と比べ非常に高い割合だ。この強みを生かし、顧客の要望を素早く聞き取り短期間で構造設計を3次元C A Dに落とし込む。初期段階で詳細な見積もりを作成することで、実行性の高い提案力を実現する。

設計技術者が中心となって創業した同社は、一部の工程を協力会社へ委託することで製造制御、納入まで業務を拡大してきた。平成27年以降は、点野工場（大阪府寝屋川市）や生駒工場（奈良県生駒市）を設立し、自社の一貫生産体制を強化している。

人材強化 製造部門の人材強化で 海外納入に対応

設計技術者の割合が高い一方で、若手の未経験者へどのように技術のノウハウを継承する



生駒工場での作業風景



3次元C A Dを使い作業を進める

今後の展望 オリジナル製品の 差別化に取り組む

現在、顧客からの受注生産が事業の軸になっているが、新事業として自社でのオリジナル製品開発を進めている。その一つが、F A装置に付属して使用する部品自動供給装置だ。産業用ロボットを活用することにより部品の整列を実現し、現場の省人化を見込んでいる。これまで培ったロボットハンド技術やカメラ技術などを生かしながら、2020年頃までの製品化を目指すことで、他社との差別化を狙う。

また点野工場と生駒工場に分散している生産拠点を、数年以内には一カ所に集約する予定としている。拠点間の移動の無駄を削減し、業務効率化を進める考えだ。

当社の歴史



大手F A装置メーカーから独立した設計技術者3名によって、平成22年に創業しました。当初は技術コンサルティングや設計業務でスタート。その後は順次、製造や納入まで業態を拡大しました。同27年に点野工場、同28年に生駒工場を設立し、自社による一貫通貫の体制を整備しています。

代表取締役 松岡 弘充さん

<https://www.unitec-lca.co.jp/>

主な事業内容

自動車部品、電子部品、住宅設備用部材などを生産するF A装置の開発、製造、販売

主な取引先(納入先)

車載電子部品メーカー、大手機械商社、住宅設備メーカー

- 住所 〒573-0094
枚方市南中振1-16-27
TKHビル3F
- TEL 072-832-8177
- FAX 072-832-8148
- 創業 平成22年3月
- 設立 平成22年3月
- 資本金 1,000万円
- 従業員 35名

大阪
30